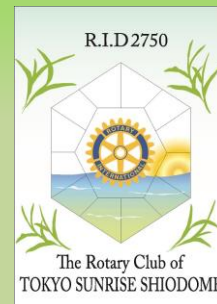


# ◆ WEEKLY REPORT ◆



R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific  
Basin Group  
The Rotary Club of  
TOKYO SUNRISE SHIODOME



R.I.会長 シェカール・メータ

2021-22年度 会長 熊谷行裕  
クラブテーマ「身近な奉仕活動に積極的に参加しよう」

No.272 9. Sep. 2021 発行

## 第270回 例会

【日時】2021年9月2日(木) 12:30~13:30

【例会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留

【例会出席】会員数 16名 名誉会員 6名 【出席者】11名 ビジター 0名 ゲスト 0名

【出席率】69.0%

【ニコニコBOX】¥8,000—

### 《プログラム》

#### ◇ 開会点鐘

#### ◇ 斉唱：「国家」「それでこそロータリー」

#### ◇ 会長挨拶

私の会社でも来客があるようになりましたが、その中でアレルギーがあってワクチンが打てない方がいらっしやいました。CO2メーターの検知器を置いて部屋の空気の濃度を測ったりされていました。ご実家に帰られた方が、陰性照明を持っていても東京から来た人という事で恒例のお母様のヘルパーさんたちは2週間休みになってしまったりと、色々軋轢が生まれていますが、皆さん本当にお気を付け下さい。

#### ◇ 幹事報告

2680地区の会員増強のハンドブックを作られました。皆さん目を通して下さい。

#### ◇ 委員会報告

梅澤武男会員：9月26日YFR海上ミーティングが延期になりました。決定いたしましたらまたお伝えいたします。

#### ◇ 出席報告

#### ◇ にこにこBOX

熊谷行裕：あっという間に9月になって急に寒くなりました。コロナも猛威を振るっているの、皆さん体調に気をつけて例会を楽しみましょう。

梅澤武男：山本教夫さん、卓話楽しみにしています。コロナ気を付けましょう！

立堀佳男：今、タバコを吸いながら書いています。来週から鹿島さんと一緒に吸える！楽しみ！！

山本直道：出張などで例会出席が久し振りになってしまいました。8月は勤務弁護士が入院してしまい、大変忙しかったのですが、今月からやっと通常に戻りました。とりあえず良かったです。

司 会：山本直道会員  
熊谷行裕会長

熊谷行裕会長

熊谷行裕会長

立堀佳男会員

◆会長：熊谷行裕 ◆幹事：板橋一成 ◆副会長：愛知とし子【発行責任者】

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル東京汐留  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<https://suns-rc.org/> 【E-mail】[office@suns-rc.org](mailto:office@suns-rc.org)

◇ 卓話 『次世代教育プログラム PX2 について』

山本教夫会員

私の職業名はパーソナルコーチで、認知科学を元にした脳と心の使い方  
クライアントさんを成功体質にしていくという職業です。以前、自分なりに  
上手く行った事、成果が出た事も有りましたが、残念ながら成果が出なかつた  
り諦めたりした事が有り、その違いに悩んでいた時にこのメソッドに出会いま  
した。ちなみに「コーチ」というのは元々4 輪馬車を指す言葉でした。1800  
年代に家庭教師をコーチと言うようになり、そしてアスレチックコンテストを  
トレーニングする人をコーチと呼ぶようになったそうです。私のコーチングの  
特徴は脳と心の使い方です。認知科学と言うと難しく思われがちですが、電話  
と同じで、これがどの様な仕組みになっているかを知っている人はほとんどい  
ませんが皆さんは使い方を知っています。それと同じで脳と心の使い方をお教  
えしますよ、という事です。今日この話をするのは6月にPX2 というボラン  
ティアでやっている教育システムをやってきました。私がロータリーに入った  
時に何が職業奉仕できるか考え、元々このPX2 というプログラムはボランテ  
ィアですので、融合性が有るかと思いました。人間の脳には「意識と無意識」  
が有り、無意識の中には生命の進化が記録されてると言われています。無意識  
の奥底に有る爬虫類適なものの中には新しい事をしたくないというものがあり  
そちらの方が勝ってしまいます。しかし認知科学の研究のお陰でこれを手名付けるというか、このすごい力を  
味方につける方法が分かってきたので、それを提案しています。先ほど出ましたPX2 というのはセルフコー  
チングの青少年版です。6月に都城市で子ども食堂、子どもシェルターをされている方に呼ばれてボランティア  
に行ってきた時に、子どもたちの自己肯定感が本当に低くなってしまおうというお話をされていました。子ども食  
堂の子どもたちは「かわいそうだ」と思って接せられると、自分たちは「かわいそうな子どもなんだ」と感じて  
しまい、彼らの自己肯定感を下げてしまっているという風に感じ、それが一番の問題なのではないかと思い、私  
を呼んで下さったそうです。我々が奉仕活動をしているチュウク島の人々の話でも、みんな働く気が無いという  
問題点が出た事が有りますが、施しを受けて何とかなってしまうと働く気がなくなってしまう、このループにも  
似ている気がします。かわいそうだから何かして貰えると、自分でやる気がなくなってしまうように見え  
るのだそうです。我々は、子ども食堂への支援を始めましたし、そのお母さん方への資格取得への支援もしてい  
ます。しかし子どもへの接し方は本当に気を付けないとこのような影響が出てしまうのだと感じました。このプ  
ログラムを受けるには、ボランティアと言っても最低でもテキスト代等掛かります。そしてPX2 を開催して  
もらって私を呼んで頂く形でなければいけませんので、その辺りをロータリーの活動で広げられればと思ってい  
ます。PX2 というプログラムを知って頂くことも大切なので卓話をさせて頂いたりしていますが、もう少し世の中  
が落ち着いて、もっと活動できるようになりましたら、このプログラムをロータリーを通じて活かしていければ  
と思っています。

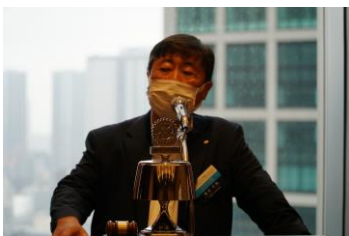


◇ 講評

熊谷行裕会長

私も何年か前に山本教夫さんのセミナーを聞かせて頂きとても良かったです。説得力があり、やはり心の  
在り方、問題を深くつかんでいくお仕事なので、我々のやっているプロジェクトと絡めていけるのではな  
いかと思います。ロータリーで活かせるやり方を考えていきましょう。

◇ 開会点鐘



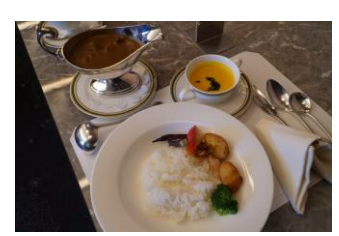
熊谷行裕会長



板橋一成幹事



愛知とし子副会長



《今後の主な行事予定》

◇ 9月16日 ガバナー公式訪問

《今後の例会スケジュール》

◇ 9月 9日 12:30~13:30  
◇ 9月16日 12:30~13:30  
◇ 9月23日 休会